

入札公告（設計・コンサルティング業務）

次のとおり一般競争入札に付します。

令和7年4月4日

国立大学法人信州大学

契約担当役

理 事 安彦 広齊

1 業務概要

- (1) 業 務 名 信州大学（松本）理学部生物学科校舎改修設計業務
- (2) 履行場所 長野県松本市旭3-1-1（信州大学松本キャンパス構内）
- (3) 業務概要 本業務は、理学部生物学科校舎等工事に伴う建築に関する実施設計業務である。
- (4) 履行期限 契約締結日の翌日から令和7年8月29日（金）
- (5) 本業務は、競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出並びに入札等を電子入札システムにより行う。なお、電子入札システムにより難い者は、契約担当役の承諾を得て紙入札方式に代えることができる。
- (6) 本業務は、「担当予定技術者の経験及び能力」、「業務の実施方針」及び「企業の信頼性・社会性」について記述した、申請書及び資料を受け付け、価格と価格以外の要素を総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式を実施する業務である。

2 競争参加資格

- (1) 国立大学法人信州大学契約事務取扱規程（以下「契約事務取扱規程」という。）第5条及び第6条の規定に該当しない者であること。
- (2) 文部科学省における令和7・8年度設計・コンサルティング業務の競争参加資格のうち「建築関係設計・施工管理業務」の認定を受けている者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後に一般競争参加資格の再認定を受けていること。）であること。
- (3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（（2）の再認定を受けた者を除く。）でないこと。
- (4) 総合評価の評価項目に示す「担当予定技術者の経験及び能力」の欠格に該当しないこと。（入札説明書参照。）
- (5) 平成22年度以降に、元請けとして設計完了した次の基準を満たす業務の実績を有すること。
（共同企業体の構成員としての実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）
同種業務：校舎・大学研究施設・病院における鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の延べ面積 2,100 m²以上の新営又は全面改修の建築に関する実施設計の実績を有すること。
類似業務：校舎・研究施設・病院・庁舎における鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、鉄骨造の延べ面積 1,500 m²以上の新営又は全面改修の建築に関する実施設計の実績を有すること。
- (6) 次に掲げる基準を満たす管理技術者を当該業務に配置できること。
建築士法（昭和25年法律第202号）による一級建築士の資格を有する者であること。また、上記（5）に掲げるものと同様の業務実績を有する者であること。
- (7) 建築士法（昭和25年法律第202号）第23条の規定に基づく一級建築士事務所の登録を行っていること。
- (8) 申請書及び資料の提出期限の日から開札の時までの期間に、文部科学省から「設計・コンサルティング業務の請負契約に係る指名停止等の取扱いについて」（平成18年1月20日付け17文科

施第346号文教施設企画部長通知)に基づく指名停止措置を受けていないこと。

- (9) 入札に参加しようとする者の間に資本関係又は人的関係がないこと(資本関係又は人的関係がある者のすべてが共同企業体の代表者以外の構成員である場合を除く(入札説明書参照。))。
- (10) 警察当局から、暴力団員が実質的に経営を支配する建設業者又はこれに準ずるものとして、文部科学省発注工事等からの排除要請があり、当該状態が継続している者でないこと(入札説明書参照。))。

3 総合評価に関する事項

(1) 落札者の決定方法

① 入札参加者は、「価格」、「担当予定技術者の経験及び能力」、「業務の実施方針」及び「企業の信頼性・社会性」をもって入札に参加し、入札者の入札価格の得点を「価格評価点」とし、当該入札者の申込みに係る技術等の各評価項目の得点を「技術評価点」とする。入札価格が予定価格の制限の範囲内で、(3)①によって得られる数値(以下「評価値」という。)の最も高い者を落札者とする。

② ①において、評価値の最も高い者が2人以上ある時は、くじを引かせて落札者を決定する。

(2) 総合評価の得点配分の割合

価格評価点と技術評価点の割合

価格評価点 : 技術評価点 = 1 : 1

(3) 評価値の算出方法

① 評価値

評価値とは、総合評価の方法によって得られる数値であり、価格評価点に技術評価点を加えて得た数値である。

(算出方法：加算方式)

評価値 = 価格評価点 + 技術評価点

② 価格評価点

価格評価点は、配分点を60点と設定し、次のとおり算出する。

価格評価点 = (価格評価点配分点 (= 60点)) × (1 - 入札価格 / 予定価格)

③ 技術評価点

技術評価点は、満点を60点と設定し、次のとおり算出する。

技術評価点 = (技術評価点配分点 (= 60点)) × $\frac{\text{技術評価の得点合計}}{\text{技術評価の配点合計}}$

(4) 評価項目

評価項目は以下のとおりとする(詳細は入札説明書による。))。

① 担当予定技術者の経験及び能力

専門分野の技術者資格、同種又は類似業務の実績、業務成績

② 業務の実施方針

業務の理解度及び取組意欲、業務の実施方針

③ 企業の信頼性・社会性

ワーク・ライフ・バランス等の推進

4 入札手続等

(1) 担当部局

〒390-8621 長野県松本市旭3丁目1番1号
信州大学環境施設部環境企画課 電話0263-37-2149

(2) 入札説明書の交付期間、場所及び方法

令和7年4月4日（金）から令和7年4月14日（月）まで
信州大学HP調達情報

(URL:http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/organization/headquarters/facilities_section/)
において掲載。

入札説明書の交付に当たっては無料とする。

(3) 申請書及び資料の提出期間、場所及び方法

令和7年4月4日（金）から令和7年4月14日（月）までの土曜日、日曜日を除く毎日の8時30分から17時00分まで（ただし、最終日は15時00分まで。）。

上記（1）に同じ。

電子入札システムにより、提出をすること。ただし、発注者の承諾を得た場合は持参又は郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期限内必着。）すること。

(4) 入札及び開札の日時及び場所並びに入札書の提出方法

入札書は、令和7年5月1日（木）の15時00分までに電子入札システムにより、提出すること。なお、発注者の承諾を得た場合は上記（1）に郵送（書留郵便等の配達記録が残るものに限る。提出期限内必着。）又は持参すること。

開札は、令和7年5月2日（金）14時00分 信州大学本部管理棟環境施設部会議室において行う。

5 その他

(1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。

(2) 入札保証金及び契約保証金

①入札保証金 免除。

②契約保証金 免除。

(3) 入札の無効

本公告に示した競争参加資格のない者のした入札、申請書又は資料に虚偽の記載をした者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

(4) 落札者の決定方法

契約事務取扱規程第11条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最高の評価値をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不適當であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格で入札した他の者のうち最高の評価値をもって入札した者を落札者とすることがある。

(5) 契約書作成の要否 要

(6) 関連情報を入手するための照会窓口 上記3（1）に同じ。

(7) 一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加

上記2（2）に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記3（3）により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に於いて、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

(8) 詳細は入札説明書による。